

No. 1317

中日、快調なスタート

—プロ野球開幕—

'79年度プロ野球は4月7日、セ・パ両リーグ一斉に開幕。後楽園球場では巨人対中日の好カード。星野仙・新浦と両エースの先発で試合開始。巨人は星野の立ちあがりをとらえ、張本、王の連続タイムリーで早くもリード。しかし中日も新浦をじっくりと攻め、井上のホームランで逆転。一端同点に追いつかれたものの、またベテラン高木守がレフトスタンドにたたき込んで巨人をつき放します。

守っては松本、鈴木孝の好リレーで結局4対3で中日が快勝、中日は快調なスタートを切りました。

一方この日、社会問題にまでなった江川が正式に巨人に移籍。入団。背番号30番で6月以降、出場できることとなりました。

都知事に鈴木氏

—第九回統一地方選—

鈴木、太田、麻生、三ツ巴となった東京都知事選の開票が4月9日行われた。社会、共産、革自連推せんの太田薫氏は全国的な革新退潮ムードに加え、美濃部知事の「中立、等距離」宣言、労働組合の足並みの乱れなどもあって票を伸ばすことができなかった無党派で立候補の麻生良方氏はツジ説法ながら都民の共感を得、浮動票をさらい健闘した。これに対し保守、中道の推す鈴木俊一氏は「燃えない選挙」と言われた中で組織票を着実に集めて当選を決めた。12年間続いた美濃部都政は終り、保守、中道の鈴木都政が始まる。